

園 だ よ り 2 月 号

YMCA 保育園ねがい
2021 年 2 月 3 日発行

「 生き生きと 」

1 月のある日、ほし組のお友だちが手に霜柱を持って登園してきました。「金魚の近くにあったの」と教えてくれました。「手、冷たくない」と聞くと「だいじょうぶ」と、霜柱が解けるのを見ていました。その後も霜柱を気にして生活する様子があり、自然の事象に興味を持っている姿が見られました。冬は寒い季節、雪が降ったり、霜柱ができたり、だから水道の水も冷たいと、その季節のことを感じられる私たちでいたいと思いました。そして子どもたちにそのことを伝えていきたいと思います。寒い日に UR 広場の池の前の霜柱を見つけてみてください。

以前、子どもたちがお団子を作って並べていると途中で崩れているのを見たことがあります。砂場の砂だと固まらないので、固まる黒土を入れることにしました。黒土がトラックで届け、子どもたちは窓から何が来たのか覗いていました。トラックから土が落とされて、倉庫の横に小さい山が出来上がりました。その日の降園時は、横目で見えていく子、山を登って駆け下りる子もいました。次の日の午前保育では、小さいクラスから園庭に出て新しく出現した黒土の山で遊び始めました。乳児の子どもたちは、山に上ったり下りたりを繰り返している子、タライに入れた土に保育者が水を足して泥を作り、手を入れて感触を楽しんでいる子もいました。幼児の子どもたちは、シャベルで山から土を取って、別の所に運んで泥を増やして、お団子を作ったりしていました。子どもたちがとても生き生きと遊んでいる姿を見て、黒土を入れて良かったと思いました。お母さんたちには、洗濯物が増えて申し訳ありませんが、ご協力よろしくお願いいたします。

子どもたちは“水・砂・土・泥”遊びを楽しく感じています。こうした自然物は子どもの心を開放し、「思いっきり遊んだ!」という満足感も得られます。五感も磨かれ、感性が豊かにもなります。これからも子どもたちが、思いっきり遊べる環境を保育者と一緒に考え作っていききたいと思います。

(園長 高橋 里香)

● ピンクシャツデー ●

YMCA はピンクシャツデーに取り組んでいます。社会全体がいじめに対して『自分事として』向き合うこと、『傍観者にならないこと』がいじめられている人を救うことになる、と私たち YMCA は考えています。公正で平和な世界の実現を目指し、私たちもいじめについて考える 1 日にしたいと思います。2 月 24 日(水)にピンクのシャツもしくはピンクの何かを身に着けて登園してみませんか。



● 不審者対応訓練 ●

1 月 26 日(火)成城警察署の方が来て、不審者が入って来たら、どのような対応をするかの訓練をしました。訓練の後は、みんなのへやで、幼児は「いかのおすし」の DVD を見たり、ロールプレイをしてみました。みんな、「いか」が出てくると大喜びで、映像の子どもが危ない場面では、真剣に見ていました。

いか一行かない
の一乗らない
おー大声を出す
すーすぐ逃げる
しー知らせる



● 2月の行事予定 ●

- 3日(水) 身体測定(全クラス)
 24日(水) ピンクシャッター
 25日(木) 礼拝/内科検診(0歳児)
 幼児誕生会
 26日(金) 消防避難訓練

※今月のほっとするコーヒーやさんも、お休みします。

お知らせ

- ◎ お別れ遠足(4・5歳児)は、中止いたします。
- ◎ 3歳児遠足 **3月9日(火)**に実施いたします。
 詳細は後日、手紙にてお知らせします。
- ◎ 卒園式 **3月13日(土) 午前中**
 つき組の子どもたちは、是非ご参加ください。
 詳細は後日、手紙にてお知らせします。

お願い

1月に不審者対応訓練を行いました。再度注意が必要だと思い、門扉からの登園降園についてお願いしたいことを明記しましたので、ご協力をお願いいたします。

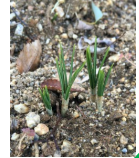
※ インターフォンをご利用の際は、インターフォンの前に立って園児名をお伝えください。
 お迎えの際は、“〇〇のお迎えです”とお伝えください。確認させていただく事があります。

※ 門扉側から出入りする際、園の関係者以外の方が侵入しないように、周囲に注意しながらお入りください。

● 球根の芽がでました ●

親子でガーデニングの時植えた球根たちが芽を出してきました。太いのはチューリップかヒヤシンスの芽、細い葉っぱが何本も出ているのがクロッカスの芽、平たい葉っぱがスイセンの芽です。春に向けて葉を伸ばしていくことでしょう。お子さんと是非、ご覧ください。

3月にもう一度、親子でガーデニングが出来たらと考えています。
 また後日お知らせします。



● 2月のクラス目標 ●

- 0歳)・持つ、握む、つまむなどの動作で砂や泥に触れ、探索活動を十分に楽しむ。
 ・言葉やしぐさなどの表現をし、保育者や友だちとのやりとりを楽しむ。
- 1歳)・走る、跳ぶくぐるなどして、存分に身体を動かし楽しく遊ぶ。
 ・保育者との関わりの中で、身近な人に関心を持って過ごす。
- 2歳)・着替えをやってみようとし、保育者に見守られる喜びや出来た喜びを感じる。
 ・保育者や友だちと玩具や遊具を使って、一緒に遊ぶ楽しさを感じながら過ごす。



- 3歳)・保育者の見守りの中、自分と友だちのいろいろな思いに気づく。
 ・戸外で縄やボールを使い、友だちと一緒に伸び伸びと身体を動かして楽しむ。
- 4歳)・自分の気持ちや葛藤を保育者に認めてもらうことで、気持ちを切り替える。
 ・遊びや生活の中で、文字や数字に興味や関心を持つ。
- 5歳)・期待や葛藤する気持ちを保育者に受容してもらいながら、様々なことに挑戦し、自信につなげる。
 ・自分が感じたことや考えたことを、工夫して表現することを楽しむ。